

2月の図書館だより

No. 490 [2025 (令和7) 年2月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
						1	草津市市制施行 70 周年記念事業 市民読書講演会のお知らせ (本館)  ☆「近江東海道を歩く 一江戸時代の旅人になってみよう」 講師 八杉淳さん 2月2日(日) 13:30~15:00 定員:100名 (先着順・事前申し込み制)  ☆「紫式部と藤原道長〜光る君へ〜」 講師 臈谷壽さん 2月15日(土) 13:30~15:00 定員:100名 (先着順・事前申し込み制)  ※詳しくは、図書館のHPをご覧ください。
2	3 南館休	4 本館休	5	6 H①	7	8 H② M①	
9	10 南館休	11 両館休	12	13 H③	14	15	
16	17 南館休	18 本館休	19	20	21	22 H④ M②	
23 両館休	24 南館休	25 本館休	26 両館休	27 M③	28		
開館日 ●本館 水〜月曜日 午前10時〜午後6時 ○南館 火〜日曜日 午前10時〜午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日〜1月4日]							

= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
H①ブックトークの会 日時 6日(木) 10時30分〜12時 会場 2階 会議室 対象 どなたでも 内容 テーマに沿って本を紹介します	M①: おはなし会 日時 8日(土) 11時〜11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児〜小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など
H②: おはなしのじかん 日時 8日(土) 14時30分〜15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど	M②: おはなしのじかん 日時 22日(土) 14時30分〜15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど
H③: 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 13日(木) 11時〜11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M③: 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 27日(木) 11時〜11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
H④: おはなし会 日時 22日(土) 14時30分〜15時15分 会場 2階 会議室 対象 幼児〜小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など	・図書館アプリ「くさつLib-mile (リブミル)」 ご自分の利用者カードをアプリに登録することで、 本を借りるときに利用者カードの代わりになります！ ぜひダウンロード下さい！！

新着図書を紹介 2025年2月

- ・ お読みにになりたい本がありましたら、ご予約ください。（返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。）
- ・ 紹介していない本でも、ご予約いただけます。（電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。）

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.353	不器用のかたち	藤原 麻里菜／著	41	493.49	ストレス	ジュリア・スクラー／[著]	81	904 プ	文学者とは何か	安部 公房／著
2	016.281361	東京子ども図書館50年のあゆみ	東京子ども図書館／編	42	493.6	100年骨	斎藤 充／著	82	911.04 ナ	猫うた千年の物語	中村 健史／著
3	019.5	おすすめ!子どもの本	日本国際児童図書評議会／編	43	493.758	認知機能改善30秒スクワット	本山 輝幸／著	83	911.107 キ	すごい短歌部	木下 龍也／著
4	021.3	作家とお金	本田 健／著	44	493.76	「心のない人」は、どうやって人の心を理解しているか	横道 誠／著	84	913.57 ヤ	すぐ読める!蔦屋重三郎と江戸の黄表紙	山脇 麻生／著
5	024.1	「本」とともに地域で生きる	南陀楼綾繁／著	45	498.583	体がととのうスープ	金丸 絵里加／著	85	913.6 ア	下垣内教授の江戸	青山 文平／著
6	141.6	12歳から始めるイライラしない技術	安藤 俊介／著	46	507.1	身近すぎて気づかない、偉大な発明図鑑	クライブ・ギフォード／著	86	913.6 ア	普通の子	朝比奈 あすか／著
7	146.1	マスクの下の小劇場	岡田 暁宜／著	47	519	今と未来がわかるカーボンニュートラル	川村 康文／著	87	913.6 イ	翳りゆく午後	伊岡 瞬／著
8	159.7	大学時代に教えておいてほしかったこと	千田 琢哉／著	48	535.3	キーエンス流性弱説経営	高杉 康成／著	88	913.6 イ	死写会	五十嵐 貴久／著
9	159.79	60歳を過ぎたらやめるが勝ち	和田 秀樹／著	49	536.5	ドクターイエロー&500系		89	913.6 エ	ゴルフ場には死体がいっぱい	江上 剛／著
10	162	地図とデータで見る宗教の世界ハンドブック	フランク・テタール／著	50	549.8	半導体ビジネス最前線	日本経済新聞出版／編	90	913.6 オ	猫弁と奇跡の子	大山 淳子／著
11	170.4	神様と暮らす12カ月	桃虚／著	51	584.7	羊皮紙をめぐる冒険	八木 健治／著	91	913.6 オ	鎌倉駅徒歩8分、また明日	越智 月子／著
12	204	図解ジオ・ヒストリア	茂木 誠／著	52	589.25	日本一わかりやすい革靴の磨き方	杉村 祐太／著	92	913.6 キ	雪夢往来	木内 昇／著
13	209	絵画でスツと頭に入る世界史	祝田 秀全／監修	53	590	横山タカ子さんの和のある暮らし		93	913.6 キ	書楼帛堂 霜夜	京極 夏彦／著
14	210.04	地図でスツと頭に入る上書き日本史	後藤 寿一／監修	54	591	貯金・投資を始めたいので、私に合う方法を教えてください!	まいやん／著	94	913.6 ク	逃亡犯とゆびきり	櫛木 理宇／著
15	289.1 ツ	蔦屋重三郎と江戸文化		55	591	お金の増やし方最新ルール		95	913.6 サ	行成想歌	佐藤 雫／著
16	290.93	世界一周航空券バイブル	橋賀 秀紀／著	56	594.2	刺繍で楽しむいわさきちひろの世界	寺西 恵里子／著	96	913.6 シ	花咲小路二丁目中通りのアンパイア	小路 幸也／著
17	295.321	ニューヨークの毎日	島田 安紀子／著	57	594.9	モルドール	日本紐卸貿易株式会社／監修	97	913.6 シ	龍女の嫁入り	白川 紺子／著
18	302.1	底が抜けた国	山崎 雅弘／著	58	596	つなぎごはん	新谷 友里江／著	98	913.6 ス	冬と瓦礫	砂原 浩太郎／著
19	310.4	日本独立!	原口 一博／著	59	596	働きながら家族のごはんを作るために	藤井 恵／著	99	913.6 ス	コーヒーの囚人	砂村 かいり／著
20	317	官僚生態図鑑	森永 卓郎／著	60	596.65	トースターで作れる!食べきりサイズのお菓子	松尾 美香／著	100	913.6 ス	歪曲済アイラービュ	住野 よる／著
21	335.2163	大阪人づくりの逆襲	石川 智久／著	61	596.65	化学的ポイントを知るとおいしい&作りやすいチョコレートレシピ	sachi_homemade／著	101	913.6 タ	さよなら校長先生	瀧羽 麻子／著
22	336.4	ジェンダーフリーの労務管理	小岩 広宣／著	62	597	小さな家の、素敵な暮らし。		102	913.6 チ	眠れない夜のために	千早 茜／著
23	360.4	ハチドリ舎のつくりかた	安彦 恵里香／著	63	597.5	捨てるコツ	二見 文直／著	103	913.6 ハ	皇后は闘うことにした	林 真理子／著
24	361.4	大人のゆる友活	潮凧 洋介／著	64	599.04	三姉妹のれんらくちょう	横澤 夏子／著	104	913.6 ヒ	朝比奈さんと秘密の相棒	東川 篤哉／著
25	361.454	お笑い脳	芝山 大補／著	65	610.4	フリーランス農家という働き方	小葉松 真里／著	105	913.6 ホ	暗黒戦鬼グランダイヴァー	誉田 哲也／著
26	367.2164	女たちが語る阪神・淡路大震災1995-2024	女性と子ども支援センターウィメンズネット	66	673.3	ポイ活で月5万円得する!		106	913.6 マ	ドヴォルザークに染まるころ	町田 そのこ／著
27	367.7	ころんで、笑って、還暦じたく	山脇 りこ／著	67	686.21	寝台特急「カシオペア」メモリアルBOOK		107	913.6 ミ	ゆびさきに魔法	三浦 しをん／著
28	369.26	かづきれいこの介護を予防するためのメイクアップ	かづき れいこ／著	68	726.6	そういうゲーム	ヨシタケ シンスケ／著	108	913.6 ミ	暗号の子	宮内 悠介／著
29	369.42	小学生のこころを育む放課後生活	近藤 直子／著	69	728.21	いまを愛して生きてゆく	金澤 翔子／書	109	913.6 ミ	張良	宮城谷 昌光／著
30	373.1	海外の教育のしくみをのぞいてみよう	園山 大祐／編著	70	748	水俣物語	小柴 一良／著	110	913.6 モ	桜が散っても	森沢 明夫／著
31	375.199	ICT支援員という仕事	五十嵐 晶子／著	71	753.8	京友禅への誘い	那須 修／著	111	913.6 ヤ	逃亡するガール	山内 マリコ／著
32	379.9	親子で学ぶどうしたらお金持ちになれるの?	橘 玲／著	72	778.09	まちの個性派映画館	美木 麻穂／著	112	913.6 ヨ	華の蔦重	吉川 永青／著
33	383.8	日本の肉じゃが世界の肉じゃが	阿古 真理／著	73	780	世界に挑む!デファスリート	森埜 こみち／著	113	914.6 オ	いとしい服	おーなり 由子／著
34	385	冠婚葬祭文化論	佐久間 庸和／著	74	783.7	燃えつきるまで	松田 宣浩／著	114	914.6 キ	60代、不安はあるけど、今が好き	岸本 葉子／著
35	404	そのギモン、カガクのチカラで答えます	日本経済新聞社編集サイエンスグループ／編	75	786.1	最強登山家ブルジャ	ニルマル・プルジャ／著	115	914.6 ヨ	生きる仕組み	養老 孟司／著
36	410.4	日常は数学に満ちている	三谷 純／著	76	789.5	身体がわかると“射”が変わる!	高橋 景樹／著	116	933.7 ウ	ジェリコの製本職人	ピップ・ウィリアムズ／著
37	454.91	日本の地形図鑑	高橋 典嗣／監修	77	801.7	翻訳する女たち	大橋 由香子／著	117	933.7 ス	鼠の島	ジョン・スティール／著
38	459.7	小さな宝石の本	小山 慶一郎／著	78	809.4	なぜか好かれる「人前での話し方」	岡本 純子／著	118	933.7 ハ	破れざる旗の下に	ジェイムズ・リー・パーク／著
39	489	はじめて学ぶ哺乳類	山本 俊昭／著	79	837.8	世界の非ネイティブエリートはたった100語で話している	はじ／著	119	933.7 ル	理想の彼女だったなら	メレディス・ルツソ／著
40	490.9	心も体もやさしくととのう漢方養生の手帖	川手 鮎子／著	80	892	小さなラテン語図鑑	中澤 務／監修	120	950.278 コ	心は泣いたり笑ったり	マリーズ・コンデ／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用)： <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ： <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス： kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『遠野物語と怪異』

遠野市立博物館／監修
(河出書房新社)

388. 122【本館所蔵】

本書は2018年から2023年にかけて、遠野市立博物館で開催された『遠野物語』に関する特別展を、怪異に焦点を当てて再構成したものです。

『遠野物語』には、柳田國男が佐々木喜善から聞いた遠野に伝わる物語が収められています。本書では、『遠野物語』の誕生過程や、遠野をはじめ東北各地に伝わる怪異譚や習俗などを、全5章にわたり紹介しています。例えば、各家の守り神として伝わる「オシラサマ」には、様々な姿形や呼び方があり、毎年1月には子どもたちと遊ぶのだそうです。また、遠野を代表する妖怪である河童の項目では、市内にある河童が住むと伝わる14カ所の淵を、各淵に伝わる物語とともに紹介しています。

今年は『遠野物語』が出版されてから115年目となります。物語とともに生きてきた人々の生活を知るとともに、改めて『遠野物語』を読んでみませんか。(本館 小川)

美術作品や芸術作品を一人で集中してじっくり鑑賞したい人。一方、共に訪れた人と感想を述べあったり、それによって自分とは違う視点に気づいたり、人とのコミュニケーションを含めて作品を楽しみたいという人もいます。

本書では、ミュージアムと呼ばれる美術館での鑑賞を中心に「沈黙」「静粛」と「語らい」「対話」との関係について、多くの文献をもとに、公共の場であるということや会話と雑談の違いについてなど、七つの章にわけて述べられています。図書館で私語を禁止するようになった歴史やにぎやかな公共図書館についての記述もあり、図書館を利用してくださっている方々にも興味深く読んでいただけるテーマなのではないでしょうか。

美術館や図書館、劇場、コンサートホールなど公共の空間で、沈黙して堪能するか、コミュニケーションをとって楽しむか。みなさんならどちらを選びますか。本書を参考に考えてみませんか。(本館 田淵)

『「お静かに！」の文化史

ミュージアムの声と沈黙をめぐる』

今村 信隆／著

(文学通信)

706. 9【本館所蔵】



司書のおすすめ



『ダメじゃないんじゃないんじゃない』
はらだ 有彩／著
(KADOKAWA)
2021年刊
914. 6/1
【本館所蔵】

日常の中で、別にダメじゃないのになんかダメっぽいと思っていること、ダメと言われてなんとなく守ってしまっていること、逆にぼんやりと誰かにダメと言ってしまうことがあると感じることはありませんか？

本書は、そんな「ダメ」だと思い込んでいることに対して、「本当にダメなのだろうか」と立ち止まって考えるエッセイです。男の子がコスプレと生きることは「らしくないからダメ」？ 産休・育休で仕事に穴を開けることは「迷惑だからダメ」？ 名前のない関係で生きていくことは「何にもならないからダメ」？ など、著者が実際に見聞きしたエピソードをもとに、「別にダメじゃないんじゃない？」という視点で感じたことを自由に綴っています。

ダメじゃないのにダメと感じる状況や背景を、歴史や文化、自身の経験とともに深掘りし、問題に切り込んでいく文章スタイルに、ユーモアあふれる発想やイラストがよいアクセントで、読みやすく、友人と会話をしているようなリラックスした気持ちで、様々な「ダメっぽいもの」について考えることができます。

読んでみると、「これ、感じたことあるな～」と自分の身近な出来事を改めて考えるきっかけになり、そもそも何を基準に「ダメ」なんだろうか、ダメとかダメじゃないとかで決めるものなのだろうか、と深く考えてみたくなりました。「この状況はおかしい」とモヤモヤしたり、怒りを感じることがあるかもしれませんが、本書のコンセプトである「深刻なことをふざけて考えてみる」に倣って肩の力を抜いて考えてみることで、不思議とすっきりした気持ちで「ダメ」と向き合うことができるように感じました。

クスッと笑えてふと考えさせられる、著者の絶妙な視点に触れ、日々なんとなく感じる「ダメ」について、「これって別にダメじゃないんじゃないんじゃない？」と思い始めている自分がいます。(本館 神村)